

令和8年 2月18日（水） いちょう もみじ やまぼうし 記入者 柿崎 山崎

## 主な活動：園庭遊び たき火

### ＜今日のリンゴはうっさ＞

昨日お別れしたうっさですが、今日の給食のくだものリンゴがなんとうっさの形に！子どもたちは見た瞬間「うっさだ！」「かわいい！」とすぐにうっさの事を思い出し、笑顔で話しながら、みんなで食事をしました。いつもより少し丁寧に、そして嬉しそうに食べていました。



### ＜わかさぎ＞

わかさぎを見て、ワカサギ釣りに行った時のことをお話してくれたり、匂いを嗅ぎ「キュウリの匂いがする！」と言う子や、口の中や鱗をじっくり観察する子も。匂のワカサギに触れ、どこで捕れたか等を話しました。

給食の時には、ワカサギの唐揚げが出てきました。見た目から少し苦手意識があった子も、食べてみると美味しくて、おかわりしていましたよ。



### ＜たき火＞

今日のたき火担当は、もみじ組。話し合った結果、スモアにすることになりました。火の番の人たちで協力しながら準備を始めます。煙で目が痛くても、うちわで火を仰いだり、火が弱くなると、焚き付けを入れたりしながら、意欲的に参加していました。忙しい様子を見て、他のクラスの年長の子も、手伝いに来てくれましたよ。

自分たちで考え、行動して、味わい友達にも振る舞う。‘子どもたち自身がが進める焚き火の日’に、少しづつ進化しています。

